

(株)アクティー 環境行動計画

取組方針

株式会社アクティーは、当社の経営理念である『BEING』をモットーに、持続しつづけることを大切に運輸業をしています。

当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指してまいります。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動に伴う省エネルギーと省資源の取組
- ② 事務部門、運輸部門における廃棄物の削減とリサイクルの推進
- ③ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成22年12月7日

株式会社 アクティー

代表取締役社長 喜多 甚一

3. 環境負荷の削減目標及び具体的な取組内容

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するため、削減目標及び具体的な取組内容を設定して取り組むこととします。設定した目標及び具体的な取組内容は、以下のとおりです。

【目標1】 二酸化炭素の総排出量（売上高当たり）を、21年度を基準に23年度までに2%削減する。

【具体的な取組】

（事務所での取組）

- ① 室内温度を適温に設定する。（参考：冷房26度と暖房22度を目安にする。）
- ② 昼休みの消灯、人のいない場所の消灯を徹底する。
- ③ 電球型蛍光灯等を導入し、照明器具の省エネ化を図る。
- ④ 温度計を設置し、空調機の設定温度を管理する。
- ⑤ カーテン、ブラインドを利用して冷暖房の効果を高める。
- ⑥ エアコンの使用期間中は、毎月1回フィルターを清掃する。
- ⑦ 昼休みの消灯、パソコン・コピー機の電源OFFを徹底する。
- ⑧ 休日前には、パソコンのコンセントを抜いておく。

（車両での取組）

- ① エコドライブに取り組む。
 - ・ 停車時のアイドリングストップ
 - ・ eスター（やさしい発進）
 - ・ 経済速度での運転
 - ・ 余裕を持った車間距離、加減速の少ない運転
 - ・ 給油時のタイヤ空気圧のチェック
- ② 車両の点検を定期的に行う。
- ③ 車で移動する際は、乗り合わせを徹底する。
- ④ エコカー（低燃費・低公害車）の購入を推進する。

【目標2】 廃棄物の排出削減とリサイクルの推進に努める。

なお、廃棄物排出量の測定と取組目標については今後検討する。

【具体的な取組】

- ① ゴミの分別を徹底し、リサイクルに努める。
- ② シュレッダーの使用は機密書類に限定する。
- ③ ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する。
- ④ 仕入れ・納入にはできるだけ通い箱を使用する

- ⑤ 再使用、リサイクルしやすい製品を優先的に購入する。
- ⑥ 紙のリサイクルに努める。

【目標3】コピー用紙の使用量を、21年度を基準に23年度までに2%削減する。

【具体的な取組】

- ① 作成資料を印刷する際は、パソコン画面上での確認を励行する。
- ② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏面活用に努める。
- ③ 顧客情報等を含まない不要な文書、毀損したコピー用紙の裏面を再利用する。
- ④ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定状況を確認しミスコピーの削減に努める。
- ⑤ 会議資料等の削減に努める。(資料のコンパクト化、必要最低部数のコピー)
- ⑥ コピーをする場合は、その必要性を十分吟味する。

4. 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。